

**令和 5 年度
鳥取市ボランティア・市民活動センター
事業報告書**

鳥取市ボランティア・市民活動センター

1 ボランティア・団体・個人の活動状況、活動量の調査・登録並びにボランティアのニーズ調査

(1) ボランティア登録制度 登録者数 ※()は前年度

登録種別	個人	団体	企業
ボランティア登録制度	102名(101名)	3団体(3団体)	1企業(1企業)

(2) ボランティア登録者マッチング件数 ※()は前年度

種類/主なマッチング先	件数	種類/主なマッチング先	件数
文化・観光・スポーツ施設 (わらべ館、こどもの国、ガイナレ鳥取、砂丘ビジターセンター)	9(18)	養護学校、病院	4(1)
県立人権ひろば	9(0)	ボランティア清掃 (砂丘夕方除草・早朝除草)	2(36)
障がい者分野・施設 (鳥取県視覚障がい者東部支援センター・さくらんぼ)	24(31)	その他1 (まちづくり協議会、地域食堂、保育園)	23(14)
高齢者施設 (さとに暖の里、東デイサービス) ※演奏ボランティア	10(11)	その他2 (ねんりんピック)	6(0)
合 計			87(111)

【総括】

R元年度10月よりボランティア登録制度を設けた。
 マッチング数はR元年度0件、R2年度18件、R3年度は72件、R4年度は111件、R5年度は87件となった。
 前年度と比較すると、件数そのものは減少したが、多分野での活動に繋げることができた。

(3) 介護支援ボランティア事業

- ・登録対象者:介護保険第1号被保険者で介護認定を受けていない方
- ・受入施設:市が指定した高齢者福祉施設、事業所
- ・スタンプ:1時間1ポイント(1日最大2ポイント)を施設が押印
- ・換金:1ポイントを100円で換金(最大10,000円)、翌年度に登録者(換金希望者)に支払 ※換金業務は市が行う。

《登録状況》

	鳥取	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	計
R5新規	5	1	4	0	0	0	0	0	0	10
累 計	97	5	8	13	0	2	2	7	7	141

【総括】

ボランティア入門講座や通じて広報や総合福祉センターのボランティアへの声掛けを実施。ボランティアに関する相談・助言を行い、継続したボランティア活動参加を支援している。新型コロナの影響で活動できない状況が続いたため、新規登録が伸びない状態だけでなく、登録抹消者が続出している。

(4) ボランティア受け入れ機関ニーズ調査

- ・調査依頼日・・・7月4日(火)
 - ・調査施設数・・・215施設 (前年度 240施設)
 - ・回答数・・・81(回答率 38%) (前年度 113 回答率 47%)
 - ・冊子発行・・・9月 活動入門冊子とっとりボランティア 21～募集情報編～
 - ・ボランティア受入施設・・・ 52施設 (前年度 35施設)
- ※調査時にアンケート実施
今年度は受け入れしない・・・29施設 (前年度末 72施設)

【総括】

5類になったものの、新型コロナの影響を残し、受け入れをされない施設が多い。受け入れされたとしても、感染状況に応じて制限をする施設が見られた。

2 ボランティアセンター及び鳥取市市民活動拠点アクティブとっどりのPR

- (1) 情報コーナー(イベント・助成金・講座 等)
- (2) 情報紙「トリボラ通信」の定期的発行(年4回発行 カラー印刷)
発行部数 290部/34箇所へ配布
- (3) 活動入門冊子 【①基礎入門編 ②募集情報編 ③活動グループ・団体編】
- (4) 市報・社協だより・マスコミ・CATV等の活用
- (5) ホームページ・ブログの更新、LINEによる情報配信
LINE 友だち登録数 231名(前年度 264名)
- (6) 助成金情報紙の発行 毎月1回 10日発行(ホームページへの掲載)

【総括】

様々な世代にあった広報の手法(チラシ・広報紙・SNS等)を活用し、センターの認知度向上と利便性を図りたい。

3 アクティブとっどりの管理運営・・・資料1

- (1) 団体登録 登録団体 143団体
- (2) 会議室利用の貸出し
アクティブ会議室(1階)、ボランティア室(3階)
※R5. 4月1日より新型コロナウイルス対策による、人数制限を一部解除、
6月1日より全解除を行った。
[アクティブとっどり会議室] 15名制限→25名制限(4/1)→30名(6/1)
[ボランティア室] 6名制限→12名制限(4/1)→18名(6/1)

- (3) 団体専用ロッカー、団体専用情報ボックスの貸出し
 [専用ロッカー] 設置数 50 → 利用件数 48 件(充足率 96%)
 [情報ボックス] 設置数 77 → 利用件数 39 件(充足率 50%)

- (4) 備品貸出し
 [液晶プロジェクター] 105 件(前年度 96 件)
 [プロジェクタースクリーン] 38 件(前年度 24 件)
 [Wi-Fiルーター] 65 件(前年度 39 件)

(5) 市民活動拠点アクティブとっとり登録団体アンケート調査…**資料 2**

実施方法・・・令和 5 年度団体登録更新時に併せて調査(回答団体・・・137 団体)

(6) 令和 5 年度団体登録更新調査、アンケート調査、団体専用ロッカー利用申請の受付

【総括】

市民活動拠点アクティブとっとり登録団体アンケート調査については、団体の現状を把握すると共に、課題をニーズとして受け付け、事業立案、コーディネート業務に活かせるような形で整理し、事業運営の参考とする。

4 ボランティア活動を含む市民活動の指導育成、推進普及、啓発支援

(1) ボランティア・NPO・市民活動養成・研修事業

①はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～ 講師:センター職員

センター開催(年 24 回) ※新型コロナ対策(定員 2 名)は解除。

[定期開催]

※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部(10:00～11:00)	8 回(9 回)	11 名(8 名)
午後の部(14:00～15:00)	11 回(12 回)	8 名(12 名)
夜間の部(19:00～20:00)	3 回(3 回)	0 名(3 名)
土曜の部(10:00～11:00)	2 回(0 回)	3 名(0 名)
計	24 回(24 回)	22 名(23 名)

[随時開催] 受講者の希望時間に合わせて開催 ※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前	9 回(3 回)	9 名(3 名)
午後	5 回(5 回)	7 名(7 名)
夜間	2 回(2 回)	2 名(2 名)
計	16 回(10 回)	18 名(12 名)

【総括】

毎月 2 回、時間帯・曜日を変えて定期開催している。また、受講者の希望時間帯に合わせ、随時、時間設定を行い開催している。入門講座の定期的な開催は、県内社協で先駆的且つ実施歴も長く、他社協のモデルとなっている。ボランティアのきっかけづくりの講座として回数、曜日、時間帯等に弾力性を持って継続したい。

②はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～

分室開催型(各分室 年1回×8分室) 講師:分室職員

【総括】
 分室開催型入門講座を各分室で独自に企画、広報を行い、分室職員が講師となり実施。分室職員が講師を務めることで職員のスキルアップの意味も含めている。
 令和5年度は実施分室がなかった。
 新市域でのボランティアの裾野を広げるため、分室担当者会議等を通して訴えていきたい。

③地域出前型「はじめてみませんか？～ボランティア入門講座～」

3名以上の要請があれば随時実施 講師:センター職員

[地域出前型] 受講者の希望時間に合わせて開催

開催日時	対象	人数
8月10日(木) 10:00～11:00	鳥取医療看護専門学校 1年生	18名
8月22日(火) 16:00～17:00	鳥取大学地域学部 2年生	2名
2月15日(木) 13:30～15:00	鳥取医療生活協同組合 ボランティア委員会	15名

【総括】
 原則、3名以上の参加が見込まれば、内容は依頼者の希望に応じて対応している。
 令和6年度も機会を増やしていきたい。

④「いっしょにボランティアしませんか？」

ボランティアに行きたいが1人で行くのは心細い…という方もボランティアに行きやすい環境を作るため、センタースタッフと共にボランティア参加しようという企画。

参加者取りまとめ、連絡調整もセンターが行う。

No	参加ボランティア内容	実施日	マッチング数
1	ボランティア DAY 「オオキンケイギクを駆除しよう！」 ※主催 チュウブ鳥取砂丘こどもの国	5月13日(土)	1名
2	鳥取砂丘ボランティア夕方除草 2023 (金曜日 午後6時～) ※主催 鳥取砂丘未来会議	6月23日(金)	2名
3	鳥取砂丘ボランティア早朝除草 2023 (土・日曜日 午前6時～) ※主催 鳥取砂丘未来会議	7月8日(土)	雨天のため 中止
4	みんなの実家(地域食堂)清掃	7月31日(月)	10名
5	絵本を届ける運動 ※主催 県立人権ひろば 21 ふらっと	8月4日(金)	7名
6	鳥取市身体障害者福祉協会 家族親善体育大会 ※主催 鳥取市身体障害者福祉協会	11月12日(日)	5名
7	鳥取県手をつなぐスポーツ祭り ※主催 鳥取県手をつなぐ育成会	11月18日(土)	3名

8	第35回タイムフェスティバル ※主催 タイムフェスティバル実行委員会 公益財団法人 鳥取県国際交流財団	11月23日 (木・祝)	6名
9	【開催予定】 ねんりんピック はばたけ鳥取2024 大会 PR グッズ等作製ボランティア ※主催 ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 ボランティアセンター	3月7日(木)	6名

【総括】

環境整備、文化・イベント活動など、多様な種類と日程のボランティアを設定し、参加しやすいように配慮している。ボランティア登録者及び新規の方(主に入門講座受講者)の参加もあり、ボランティアマッチングの推進に寄与できている。

⑤ボランティア交流会

ボランティア登録者等を対象の交流会

開催日時/場所	テーマ(内容)/講師
7月28日(金) 13:30~15:00 さわやか会館 3階 第2会議室	(内容) 「傾聴を学んでみませんか?~聴くことが力になる~」 (講師) 北栄町 傾聴ボランティア団体 しあわせのタネ 芳田みゆき氏

【総括】

センターボランティア登録者やボランティア活動に興味のある方を対象に、ボランティア活動者同士のつながりや、仲間づくりのために開催を予定している。

⑥かんたんなレクリエーション講座(年4回)

【センター開催(年2回)】

開催日時/場所	講師	参加者
6月28日(水) 13:30~15:00 アクティブとっとり会議室	鳥取市レクリエーション協会 鎌谷 眞里子 氏	13名
3月5日(火) 13:30~15:00 谷地区公民館(国府町)	鳥取市レクリエーション協会 塚田 比佳里 氏	10名

【ブロック別開催(年1回×2ブロック) 計2回】

ブロック名	開催日時/場所	講師	参加者
南部	9月28日(木) 13:30~15:00 佐治町地域活性化センター	鳥取市レクリエーション協会 塚田 比佳里 氏	24名

西部	11月13日(月) 13:30~15:00 青谷町老人福祉センター	鳥取市レクリエーション協会 中嶋 久美子 氏	15名
----	---	---------------------------	-----

【総括】

登録団体である、市レクリエーション協会のインストラクターを講師に迎え、サロン活動やボランティア活動に活用できるレクリエーションの講座を実施している。

本講座は、リピーターも多く、習得したレクリエーションを地域や職場で活用されており、ボランティアの実務的支援に寄与している。

⑦収集ボランティア受付・寄贈協力

≪古切手・使用済み切手、書き損じ葉書、テレホンカード等 収集ボランティア寄贈支援≫

寄贈数(延べ数) 団体:36団体 個人:22名

寄贈予定先:「小さな親切」運動山陰本部(山陰合同銀行内)、鳥取ユネスコ協会

【総括】

収集にご協力いただいた皆様のお気持ちに対して「小さな親切運動」山陰本部から表彰状をいただいた。表彰状は、さざんか会館1階ロビー(交流サロン内)に掲示している。古切手は特定非営利活動法人日本国際ボランティアに送付され、開発途上国でのボランティア活動に役立てられる。

⑧NPOなんでも相談会(年12回) 講師:センター職員

センター開催(月1回) 場所:アクティブとっとり会議室 他

[定期開催]

※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	5回(5回)	1名(2名)
午後の部	7回(6回)	2名(2名)
夜間の部	0回(1回)	0名(0名)
計	12回(12回)	3名(4名)

[随時開催](受講者の希望時間に合わせて開催) ※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	1回(1回)	1名(1名)
午後の部	1回(3回)	1名(4名)
夜間の部	0回(0回)	0名(0名)
計	2回(4回)	2名(5名)

⑧-2 NPO なんでも相談会 相談内容(抜粋)

相談者	相談区分	概要
個人	ドッグラン事業	鳥取市にドッグランを設置したい。
	地域づくり	地域づくりを行うNPOを立ち上げたい。
	障がい者支援	地域での障がい者支援事業の活動継続について。
	コミュニティビジネス	高齢者向けのコミュニティビジネスの立ち上げについて。
NPO法人	事業移管	別法人を立ち上げ、事業を移管したい。

【総括】

個人からの相談は漠然としたものが多く、NPOの立ち上げや事業実施につながるものは少ない。実現に向けて思いや考えを整理するだけでなく、市場調査や仲間の必要性もアドバイスしている。

⑨市民活動団体のための助成金相談会(年12回) 講師:センター職員

センター開催(月1回) 場所:アクティブとっとり会議室

[定期開催]

※()は前年度

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	3回(6回)	0名(0名)
午後の部	5回(6回)	0名(0名)
夜間の部	3回(0回)	0名(0名)
計	11回(12回)	0名(0名)

[随時開催](受講者の希望時間に合わせて開催)

開催時間帯	回数	参加者
午前の部	1回(3回)	2名(3名)
午後の部	0回(4回)	0名(5名)
夜間の部	0回(0回)	0名(0名)
計	1回(7回)	2名(8名)

⑨-2 助成金相談会 相談内容(助成金相談外含む)

相談者	相談区分	概要
アクティブとっとり登録団体 市民活動団体	助成金申請	・県社協 先駆的・開拓的ボランティア活動助成の申請について(申請書の書き方等) ・鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門)の申請について
アクティブとっとり登録団体 市民活動団体	助成金申請	・機材整備のできる助成金の紹介について

アクティブ とっとり 未登録団体	助成金紹介	・活動の財源となる助成金の紹介について
市民活動団体		
市社協 地域支え合い 支援課	助成金紹介	・地域活動の財源となる助成金の紹介について
職員		

【総括】

助成金相談会は予約制で毎月1回実施しているが、今年度は定期開催の参加者は無く、随時開催も参加者が2人と低調であった。

希望者の要望により電話やメールでの相談も随時受付けているため、わざわざ来所されるのが、億劫となったのかもしれない。

⑩助成金申請添削指導の実施（6件）

団体名	申請助成金・補助金/申請事業名	結果
花えみの会	令和5年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成 (事業名)“花玉すだれ”を見て触れて、演ずる	採択
まちのわ宝木	令和5年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成 (事業名)宝木まちじゅう「つながる居場所」事業	採択
ハッピーリージョン プロジェクト	令和5年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成 (事業名)誰ひとりとのこさない～幸せな地域づくり計画～	採択
ねえよんでの会	令和5年度子育てあんしんネットワーク基金 (事業名)わらべうたを子育てに ～わらべうたのおはなし会と研修会～	採択
みんなの実家	令和5年度共同募金による令和6年度助成 (事業名)施設の照明改修と収納備品整備事業	採択
おもちゃ Dr.鳥取	2023年度あいおいニッセイ同和損保助成プログラム (事業名)おもちゃの無償修理	採択

⑪鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門)の募集・審査会開催

まちづくり、福祉、子育て、地域文化・芸術・スポーツ、防犯・防災、環境、人権、農林、観光などの地域の課題解決 SDGs の17の目標の達成その他住みやすいまちづくりのために行う取り組みで、不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与する事業に対し助成する。

《募集条件》

・対象団体:市民活動拠点アクティブとっとり登録団体

・助成金コース/助成額(助成率)

上限10万円(補助率:1回目10/10 2回目4/5 3回目3/4)

・募集期間:令和5年5月15日(月)～6月15日(木)

《鳥取市市民まちづくり提案事業助成金審査会》

開催日時	申請団体数／採択団体数
6月27日(火)13:30～16:00 さざんか会館 3階 会議室	自主事業部門 5団体／4団体

《鳥取市市民まちづくり提案事業助成金(自主事業部門)助成金審査会採択団体》

団体名	事業名	事業概要	交付申請額
イコット icotto	食を通じて異文化体験 ○○パーティーに イコット	地域住民と鳥取在住外国人が協働で料理を作り、交流を深める。使用言語を都度限定し、様々な価値観を得る機会を作る。(申請回数:2回目)	100,000円
国府文化協会	五色百人一首 万葉かるた大会	地域の文化や歴史を中学生に継承するために「万葉のふるさと国府」で百人一首かるた大会を開催する。(申請回数:2回目)	41,000円
鳥取ふるさと (友愛)UI会	鳥取ふるさと(友愛)UI 会情報発信事業に係る 「鳥取市移住・交流情 報ガーデンと連携した 勉強会」および「地域企 業と連携した川遊び& 流しソーメン開催」事業	移住者の定住へ向けての支援のために交流を深めることを目的とし、市移住・交流ガーデンと連携し、月1回の移住に関する勉強会や企業と連携して川遊び&流しソーメンイベントを開催し、会の知名度向上に繋げる。(申請回数:1回目)	60,000円
久松山麓 合唱祭 実行委員会	第2回久松山麓合唱祭	鳥取市で活動する合唱団による合唱のコンサートを開催し、音楽文化・文化活動の盛り上げに寄与し、歌が溢れる「まちづくり」を目指すことができる。(申請回数:2回目)	100,000円

【総括】

5団体の応募があり、審査会を実施した。

申請前の事前相談、申請書類作成のアドバイスも行っている。昨年同様、応募期間にとりぼらカフェを開催し、前年度助成団体の報告会と今年度の助成金概要の説明を行った。

⑫市民活動団体のためのチラシ作成・広報ワンポイント講座の開催

開催日時/場所	テーマ(内容)/講師	参加者
1月22日(月) 14:00～15:30 株式会社LIMNO	「市民活動団体のためのチラシ作成・広報ワンポイント講座」LINE初心者教室 (内容) ・そもそもLINEとは ・操作方法(送受信・画像添付・友達追加等々) ・グループLINEの活用方法 ・その他 講師:株式会社LIMNO	13名 (9団体)

【総括】

例年は団体の広報やチラシをより効果的に伝えるスキルを学べる講座として開催していたが、今年度は誰もがもっているスマートフォンアプリのLINEに着目し、気軽に広報や情報共有に活用してもらうためにLINE初心者教室を実施。

講師は普段から高齢者向けのスマートフォン講座を実施されている株式会社LIMNOへ依頼した。

⑬ボランティア・NPO 交流サロン「とりぼらカフェ&みな学」

毎回テーマを決め様々な課題、問題について活動団体、関係機関、一般市民が気軽に話し合える場を提供し、団体の活性化や団体相互のネットワークの構築を図るとともにボランティア・市民活動の推進することを目的に開催する。

No	開催日時/場所	テーマ(内容)/講師	参加者
1	6月1日(木) 10:00～11:30 さざんか会館3階 会議室	「令和4年度鳥取市市民まちづくり提案事業 助成金 実施事業報告会」 (内容) R4年度、助成金を交付された団体から事業 報告とアドバイス。R5年度助成金の概要説明 ゲスト:国府文化協会/イコット icotto/ 久松山麓合唱祭実行委員会	10名 (7団体)
2	8月2日(水) 14:00～16:00 鳥取市民交流センター 2階 多目的室1	「災害がおこってしまった時…～個人や団体 として、何ができるか考えてみませんか?～」 (内容) 連続講座1回目 講義編 講師:県社会福祉協議会 災害福祉支援センター 特任参事 白鳥 孝太 氏	13名 (7団体)
3	12月10日(日) 10:00～12:00 さざんか会館3階 会議室	「災害がおこってしまった時…～個人や団体 として、何ができるか考えてみませんか?～Ⅱ」 (内容) 連続講座2回目 実践編 講師:県社会福祉協議会 災害福祉支援センター 特任参事 白鳥 孝太 氏	12名 (12団体)

4	2月3日(土) 10:00~12:00 さざんか会館 3階 会議室	「つながる交流会」 ※公益社団法人 とっとり県民活動活性化センター 共催事業 (内容) ○シンポジウム「つながることの意義」 司会: 県民活動活性化センター 書記 谷 祐基 氏 事例: NPO 法人ハーモニカレッジ 理事長 大堀 貴士 氏 用瀬町 SOS 隊 隊長 金谷 達美 氏 ○グループワーク「つながったら何ができる？」	20名 (18団体)
---	--	---	---------------

【総括】

今年度は「災害」と「つながり」をテーマとして実施。次年度以降もテーマは継続していくこととしている。

⑭ イベント情報配信サービス

団体のイベント情報をはじめ、センターや関係機関からのお知らせ、助成金情報などを定期的にメール配信する。

○配信日 毎月第2・4木曜日

○配信先 市民活動拠点アクティブとっとり登録団体(106団体配信)

【総括】

イベント情報配信サービスを通じて、登録団体相互のつながりやアイデアを共有することができている。登録団体に定着しており、情報掲載要請を多く受けている。

⑮ アクティブとっとり登録団体広報の支援・協力

《いなばぴよんぴよんネット文字画面放送(122ch)を活用した登録団体 PR 放送の仲介》

【仲介件数】 仲介団体数:6団体 放送数:延べ10件

【総括】

いなばぴよんぴよんネット文字放送画面でアクティブとっとり登録団体のイベント紹介や会員募集を放送し、PRに協力いただいている。センターは登録団体からイベントチラシ等を受領し、放送開始までの連絡調整・仲介支援を行っている。

仲介団体数の固定化、依頼数減少していることから、令和6年度からは中止とする。

⑯ 各種表彰の該当者調査、案内及び推薦 (5種類 のべ6団体)

表 彰 種 類	推 薦 団 体	結 果
令和6年度(春・秋)叙勲・褒章 (潜在候補者調べ)	久松手話サークル(会員)1名	未 定

社会福祉・保健功労者に対する 鳥取県知事表彰 (社会福祉功労者・ボランティア)	桑の実会(会員)1名 久松手話サークル(会員)1名	受賞
鳥取県社会福祉協議会会長表彰 ボランティア功労(個人)	桑の実会(会員)1名	受賞
鳥取市表彰条例に基づく表彰 (市政功労者表彰)	久松手話サークル(会員)1名	受賞
2023 日本海新聞ふるさと 大賞	登録外団体 1件	受賞

【総括】
各種表彰の推薦依頼に対して、表彰基準に適合する団体・個人に案内し、取りまとめ・推薦を行う。団体の活動に対する功績を広めるとともに士気高揚の後押しをしていきたい。

5 ボランティアの相談・活動紹介

(1) ボランティア・市民活動等の相談窓口

①相談件数(記録表作成分:継続案件、職員間共有が必要な案件) ※()は前年度

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1[活動先紹介 (団体・施設)]	3	3	3	4	2	1	2	2		3			23(7)
2[助成相談]	2	4						1			2	1	11(3)
3[保険相談]	6	9	1	2	9	8	2	10	2	2	10	4	65(55)
4[ボランティア 募集]	1		2	2	1	2	2						10(11)
5[NPO (任意・法人)]	1												1(2)
6[団体登録・ アクティブ]	2	5	1		1					1	3	2	15(10)
7[介護 ボランティア]	1			1			1						3(2)
8[団体紹介]			2	1	1	1	3	1	1	1	1	1	13(9)
9[ボランティア 登録]			1			1							2(1)
10[その他]	4	9	11	6	8	9	10	10	4	5	3	3	82(50)
計	20	30	21	16	22	22	20	24	7	12	19	11	224(150)

②相談件数のみカウント(軽微な相談、電話相談等)

※()は前年度

相談内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1〔保険 (社会奉仕活動)〕	4	4	5	4	5	5	3	4	2	4	3	2	45(23)
2〔保険 (公共的活動)〕	1	4	3	6	3	7	5	5	2	1	3	1	41(20)
3〔保険(有料)〕	4	5	2	3	1	5	1	3	1		8	4	37(23)
4〔団体登録〕		1	3			1				1	7		13(7)
5〔介護支援 ボランティア〕	2		1	1					1	2	1	1	9(2)
6〔アクティブとっとり〕	1		3	2		4				3	1		14(20)
7〔その他〕	24	17	21	16	16	14	11	10	16	28	26	9	208(140)
計	36	31	38	32	25	36	20	22	22	39	49	17	367(235)

③相談マッチング件数

※()は前年度末

種 類	件数	種 類	件数
1〔個人－団体〕	6(8)	5〔企業－団体〕	1(0)
2〔個人－施設〕	12(8)	6〔企業－施設〕	0(0)
3〔団体－団体〕	5(3)	7〔その他〕	0(0)
4〔団体－施設〕	7(0)		
合 計			31(19)

【総括】

各種相談について、相談内容や対応等を記録し、職員間で情報共有している。
継続案件の支援について職員間で検討しながら対応できるよう努めている。

6 その他ボランティアセンターの目的を達成するために必要な事項

(1) 運営委員会の開催(年2回開催)・・・運営委員9名

開催日時	内 容
第1回 運営委員会 9月20日(水)13:30～15:00	・令和4年度事業実績報告について ・令和5年度事業計画及び実施状況について
第2回 運営委員会 2月16日(金)10:00～12:00	・令和5年度事業実施状況について ・令和6年度事業計画について

(2) 分室(鳥取市社会福祉協議会各総合福祉センター内設置)との連携強化

①各分室の機能強化、講座運営

- i 情報コーナーの拡充、センターと連携を密にした事業展開
- ii センター情報及び地域性のある分室情報の提供に取り組む

②分室担当者会議の開催

開催日時	内 容	出席者
5月31日(水) 10:00～11:00	・令和4年度事業報告について ・令和5年度の取り組みについて	8名

③分室担当者のスキルアップ・研修参加

開催日時	参加研修名	参加者
2月28日(水) 10:00～11:30	福部分室担当者研修 (ボランティア入門講座模擬指導) 講師:センター職員	2名

7 鳥取市社会奉仕活動等補償制度等の登録及び受付窓口

市民が安心してボランティア活動に取り組める環境体制の整備にともなう補償制度の理解、登録加入促進、迅速な事故処理に努める。市と協力して、関係機関、活動団体(者)に制度の周知徹底を図る。

(1)鳥取市社会奉仕活動等補償制度(※保険料は市が一括して負担)

No.	区 分	内 容	内 訳
1	公共的活動	市及び公共的団体が主催する行事、催し物、運動等の活動のうち、市民が参加する活動で日帰りのもの。(市民体育祭、各種イベントなど)	R5 121 主催団体 43,739 名
			※R4 年度末実績 102 団体 34,814 名
2	社会奉仕活動	自らの利益を目的とせず、無報酬(実費弁償を除く)で労力を提供する活動で日帰りのもの。	R5 807 グループ 342,614 名
			※R4 年度末実績 808 グループ 342,898 名
3	事故発生件数 (保険金支給件数)	上記活動中、保険事故が発生したものの。	R5 18 件 (公共的活動 9 件) (社会奉仕活動 9 件)
			※R4 年度末実績 18 件 (公共的活動 10 件) (社会奉仕活動 8 件)

(1-2) 事故発生件数の地域別内訳

※()は前年度末

保険種別/地域		鳥取地域	新市域			計
			東部地域	南部地域	西部地域	
公共的活動	傷害事故	9(6)	8(3)	(1)	1	18(10)
	賠償事故					
社会奉仕活動	傷害事故	6(1)	6(3)	(3)		12(7)
	賠償事故	3(1)	3(0)			6(1)
計		18(8)	17(6)	0(4)	1	36(18)

(2) ボランティア活動保険及び行食用保険(全国社会福祉協議会)

区分	内容	内 訳
ボランティア活動保険	自発的な意思により 他人や社会に貢献する 無償ボランティア活動	R5 加入者数 1,126 名 (災害ボラ 165 名) ※事故発生件数 3 件
		※R4 加入者数 971 名(災害ボラ 22 名) 事故発生件数 6 件
ボランティア行食用保険	地域福祉活動の一環 として行うボランティア 活動に関する各種行事	R5 加入行事数 368 件 加入者数 2,744 名 ※事故発生件数 0 件
		※R4 加入行事数 299 件 加入者数 10,177 名 事故発生件数 0 件

8 関係機関との協力・連携

(1) 鳥取県社会福祉協議会

《内容》

- 令和 5 年度先駆的・開拓的ボランティア活動助成事業 申請受付
・申請受付(4 団体)

団体名	申請事業名	助成金指導	結果
花えみの会	“花玉すだれ”を見て触れて、演ずる	○	交付決定
まちのお宝木	宝木まちじゅう「つながる居場所」事業	○	交付決定
長瀬そばの会	地域コミュニティー活動事業 耕作放棄地解消活動	-	交付決定
ハッピー リージョン プロジェクト	誰ひとりとのこさない~幸せな地域づくり計画~	○	交付決定

(2) とっとり県民活性化センター

《内容》

- あいおいニッセイ同和損保助成プログラム
・申請受付(1 団体)

団体名	助成金指導	結果
おもちゃ Dr.鳥取	○	交付決定

9 災害救援ボランティアへの取り組み

(1) 災害救援ボランティアセンター設置に向けた協議への参画

《会議出席》

- 鳥取市災害ボランティアセンター設置に係る協議
5 月 23 日(火) 8 月 9 日(水) 2 月 7 日(水)

(2) 鳥取市災害ボランティアセンターの設置

令和5年台風7号による被害により、鳥取市からの要請により設置

(8月17日(木)(実動は8/21(月))～9月30日(土))

個人・団体ボランティア 延べ299名参加

活動件数33件

(3) 県社協主催 災害ボランティアセンター運営者研修への講師派遣

・日野町災害ボランティアセンター運営者研修 11月22日(水)

・智頭町災害ボランティアセンター運営者研修 1月17日(水)～18日(木)

10 各種会議・研修等・関係機関への参加

(1) 鳥取県社会福祉協議会

《会議参加》

・第1回鳥取県ボランティア・市民活動センター運営委員会(9月21日)

・第2回 " (2月27日)

・第1回市町村社会福祉協議会ボランティアセンター連携強化会議(8月23日)

・第2回 " (3月8日)

《研修参加》

・ボランティアコーディネーター養成研修(6月6日)

(2) とっとり県民活性化センター

《研修参加》

・SDGs意見交換会「明日からはじめよう、誰でもできるSDGs」(1月23日)

《審査会》

・第9回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム審査会(9月9日)

・あいおいニッセイ同和損保助成プログラム審査会(2月20日)

・あいおいニッセイ同和損保助成プログラム寄付金贈呈式(3月13日)

(3) その他

《研修参加》

・2023 中間支援組織人材学校「春の合宿研修」(4月21日)

・NPO 支援センター初任者研修会(8月1日)

・労働者協同組合シンポジウム(2月17日)

《講師派遣》

・とっとり若者サポートステーション サポステセミナー(6月23日)

・災害支援団体連携団体研修(2月29日)